

小林海都

(ピアノ)

Part.2

ピアノ・リサイタル

エトワール・シリーズ プラス

Étoile Series Plus
Kaito Kobayashi

Part.2
Piano Recital

©藤田二朗 (photopicnic)

モーツァルト：ピアノ・ソナタ第11番 イ長調 KV 331「トルコ行進曲付き」
Mozart: Piano Sonata No.11 in A Major, KV 331

ラヴェル：ソナチネ
Ravel: Sonatine

バルトーク：ピアノ・ソナタ
Bartók: Piano Sonata

シューベルト：ピアノ・ソナタ第20番 イ長調 D 959
Schubert: Piano Sonata No.20 in A Major, D 959

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

全席指定 正面席：4,000円 バルコニー席：3,000円 (U-25*:1,500円) メンバーズ 正面席：3,600円

*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

※バルコニー席はステージの一部が見えづらい場合がございます。予めご了承ください。

◎チケット発売日＝一般：10月17日(土) メンバーズ：10月10日(土)

【電話】SAFチケットセンター 0570-064-939 (彩の国さいたま芸術劇場 休館日を除く10:00-18:00) ※一部IP電話からはご利用いただけません。

【窓口】埼玉会館(休館日を除く10:00-18:00) 彩の国さいたま芸術劇場(休館日を除く10:00-18:00)

【web】SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

【プレイガイド】イープラス <https://eplus.jp>

※営利目的での転売を禁止します。※プレイガイドではメンバーズ席のお取り扱いはございません。

SAFチケットセンター 0570-064-939 (劇場 休館日を除く10:00-18:00)

主催：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 後援：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

× @Music_SAF f saitamartstheater 彩の国さいたま芸術劇場

2027
3.14 (日)
15:00開演
(14:20開場)



1人の気鋭アーティストに注目するリサイタル&室内楽のシリーズ！

フランス語で「星」を意味する「エトワール」。若手アーティストの中でもひとときわ光を放つ才能を紹介してきたこのシリーズは、2024年より「エトワール・シリーズ プラス」として新たな章へと踏み出しました。

リサイタルと室内楽、2つの異なるスタイルで、アーティストが意欲的なプログラムを披露する本シリーズ。

今年度は、大ピアニスト、マリア・ジョアン・ピリスの薫陶を受け、最難関コンクールのひとつ、リーズ国際ピアノコンクール第2位、浜松国際ピアノコンクール第3位受賞、国内外のオーケストラと共演する等、国際的に高い評価を受ける小林海都が登場。Part.1の室内楽では、同時代の弦楽器奏者たちとともにシューベルトとドヴォルザークの奥深い魅力に迫りました。そして2027年3月のPart.2のリサイタルは、「ピアノ・ソナタ」をテーマに選んだプログラムをお届けします。モーツァルト、ラヴェル、バルトーク、そしてシューベルト。4人の作曲家それぞれの「ソナタ」の世界を、小林ならではの繊細な音色と豊かな表現力で描き出します。進化を続けるピアニスト、小林の「今」をぜひ会場でお楽しみください。

message

クラシック音楽の中でも「ソナタ」というジャンルは作曲家にとって非常に重要な位置付けにあります。

今日認識されているソナタ形式の定義が定着したのは古典派の時代ですが、原型はバロック時代から受け継がれてきたものです。

構成は大きく3つ（提示部、展開部、再現部）に分かれ、基本的に2つの主題を軸に、調性関係にも気を配りながら展開していきます。曲を書き進めていくにあたってのルールが細かいのがソナタ形式の大きな特徴です。作曲家としては一見自由を奪われるようにも感じますが、この制限の中で如何に各々のアイデアや個性を発揮できるかが作曲家としての

腕の見せ所とも言えるでしょう。

今回の公演ではソナタ形式の確立に大きく貢献した1人であるモーツァルト、高音域を活かした近代的な響きが魅力のラヴェル、民謡の影響や打楽器的なリズム感が冴え渡るバルトーク、そして歌心がどこまでも美しいシューベルトを取り上げます。

古典派から近代に至るまでのソナタの変容と可能性を最大限感じていただけるプログラムとなっております。

皆様のご来場を心からお待ちしております。

小林海都



小林海都 (ピアノ) Kaito Kobayashi, piano

1995年、神奈川県横浜市生まれ。

2021年9月にイギリスで行われたリーズ国際ピアノコンクールにて46年ぶりに日本人歴代最高位の第2位及びヤルタ・メニューイン賞(最優秀室内演奏賞)を受賞。更に2024年第12回浜松国際ピアノコンクールにて第3位受賞。その他ドイツのエトリンゲン国際青少年ピアノコンクールのカテゴリーB(20歳以下の部)にて歴代最年少優勝及びハイドン賞、ポルトガルのサンタ・チェチーリア国際ピアノコンクールにて第3位、東京音楽コンクール第2位、松方ホール音楽賞などの受賞歴を持つ。高校在学中に日本で行われたマリア・ジョアン・ピリス氏のワークショップにおいて留学を強く勧められ、高校卒業後に渡欧。ベルギーのエリザベート王妃音楽院にてピリス氏に師事。同氏の若手育成プロジェクトの一員としてイタリア、モロッコ、日本でのコンサートツアーを行った他、ポルトガルのベルガイシュ村での収録にも携わった。またオーギュスタン・デュメイ氏とも共演を重ねるなど、室内楽にも積極的に取り組んでいる。NHK交響楽団をはじめ国内のオーケストラ、さらには海外でもベルギー国立管弦楽団、パーゼル交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団など多数のオーケストラと共演。2022年12月には、東京・紀尾井ホール、ロンドン・ウィグモアホールにて、本格的なリサイタルデビューを飾った。中学生よりヤマハマスタークラス特別コースに在籍し、上野学園高等学校音楽科演奏家コースを特待生として卒業。エリザベート王妃音楽院での2年間の在籍を経て、パーゼル音楽院にて、学士課程、修士課程演奏科、修士課程ソリスト科を修め、2023年卒業。同時に最優秀修士リサイタル演奏に贈られるBrambilla賞を受賞。これまでにピアノをマリア・ジョアン・ピリス、湯口美和、故ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、横山幸雄、田部京子、クラウド・マルティネス＝メナーの各氏に師事。2014年・2015年ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第45・48回生。

公助埼玉県芸術文化振興財団 〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1
TEL.048-858-5500 (代) FAX.048-858-5515



彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939
埼玉会館 048-829-2471

公式ホームページ <https://www.saf.or.jp>
チケットセンター 0570-064-939

SAFメンバー入会受付中

メンバーには素敵な特典がいっぱい!

- メンバー料金 (財団指定公演のチケット代の割引)
 - メンバーズ先行予約 (一般発売よりも先に人気公演のチケット発売)
 - 公演情報満載の財団情報誌「埼玉アーツシアター通信」をお届けします。
- お問い合わせ: SAFメンバーズ事務局 TEL.048-858-5507

ご入会はこちら



ご案内

- ◆JR埼京線「与野町駅」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分
- 「彩の国さいたま芸術劇場」入口下車
- ◆新大宮バypass「上峰交差点」より200m



- 開場は開演の40分前です。
- やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮ください。
- 0歳6か月以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります(お子様1人に対して負担金2,000円)公演一週間前までに【**※明日迄**】(TEL.0120-165-115)までお申込みください(受付時間:土・日・祝を除く10:00~17:00、インターネットでのお申込みも可能。詳しくはHPへ)。定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

与野町駅: JR埼京線 池袋駅から普通約29分、快速約25分、新宿駅から快速約30分